

## 「私の読書体験」

国語科 竹長彩子

記憶にある限り、初めて絵本以外で夢中になったのは、小学校の図書館で借りた斎藤洋の『ルドルフとイッパイアッテナ』という本です。私は、この本を何度繰り返して読んだでしょう。笑えて、痛快で、ほろりとする場面もあって。この本の世界観に魅了されてしまいました。大人になった今読んでも、やはり面白い。児童文学ですから、平易な文章でネコの日常を綴っているのですが（人間顔負けのネコちゃん達です）、学ぶということや友情についてなど、心にずしんと響きます。そして、下心なしに、純粋に本を読む楽しさを思い出させてくれます。

中学生の私に強い印象を与えたのは、フィリパ・ピアスの『トムは真夜中の庭で』。これはどういうきっかけで読んだかも覚えていない上に、おそらく一度きりしか読んだことがありません。なのに、私には真夜中の広間にある大きな振り子時計と、トムとハティが過ごした美しい庭が鮮やかに思い浮かびます。この原稿を書くにあたって図書館で見えたのですが、本の挿絵と私の思い描いている景色はまるで違う…。きっといろいろな記憶や想像が混ざり合っただけで一枚の絵になったのでしょうか。それほど、想像力を掻き立てられる一冊です。ファンタジーとは、一種のリアルであると信じるきっかけをくれた本の一つかもしれません。時間と空間が交錯する不思議な世界に引き込まれて、ドキドキしながらページをめくった記憶があります。

高校の授業で夏目漱石の『こころ』を習ったときは衝撃を受けました。心がえぐられるようでした。自分にはそんな経験はないのに、自分の心を書かれているのかと思いました。経験は人それぞれ違っても、人間の心には似た部分があるのだと感じ、しかし、妙に慰められた気もしたのです。弱かったり醜かったりする自分も認めたくなくて、ましになる努力はしようと思ったことを覚えています。

今私が朝読で読んでいる本は、司馬遼太郎の『項羽と劉邦』。少し前に宮城谷昌光の『孟嘗君』を読んでから歴史小説の面白さに気付きました。もともとは漢文の勉強のために読み始めたのですが、歴史上の人物を描いているために人物像にも世界観にも奥行きがあって、異次元に迷い込んだ気分になります。ちょっと、いや、わりと内容は怖いのですが…。ただ、毎日わずかな時間しか読めないのでは進みません。時間が取れる時に一気に読破したいなあと思っています。南校生のみなさんは、今どんな本を読んでいますか？これまで何度も繰り返し読んだ本や、強く印象に残っている本はありますか？好きな本が手元にあると、日々の生活が少し、豊かになる気がします。学校の図書館にはたくさん本がありますから、ぜひ、自分の大切な一冊を見つけてみてください。

『トムは真夜中の庭で』と『こころ』『項羽と劉邦』の本は、図書館にあります。

『ルドルフとイッパイアッテナ』は、6月に購入する予定です。

# ☆今年のスタート（4月）は、1.2冊☆

4月の生徒一人あたりの平均貸出状況です。この1.2という数字は、なかなか良い感じだと思います。

学年別に見ると、1年 2.0冊 2年 1.3冊 3年 1.2冊

4年 2.7冊 5年 0.4冊 6年 0.3冊 です。

各学級の貸出冊数を教室後に掲示してもらっていますが、それぞれの学年で一番貸出冊数が多かったクラスに金賞シールを、2番目に多かったクラスに銀賞シールを貼っています。(3番と4番は無し)ぜひ、他のクラスの様子も覗いてみてください。

## 図書委員オススメの本

『「自己肯定感」が低いあなたがすぐ変わる方法』 大嶋信頼【著】



4年2組 高田凛

あなたは、「自己肯定感」が高い人？低い人？どちらですか。部屋がいつまでたっても片づけられないそのあなた、少し先生に注意されただけで、「自分はダメ」と自己否定してしまうそのあなた、その原因は、「自己肯定感」が低いからかもしれません。この本を読めば、そんなあなたも、すぐ変われるかも・・・「自己肯定感」が高くなると、人生すべてが急上昇する?!この本を読んで、今年度は今までとは違うスタートをきってみませんか？

## ～新刊紹介～ (4月に行った本の購入希望調査の結果、以下の本を購入しました。)

○ 『傲慢と善良』 辻村深月

【著】

○ 『祈りのカルテ』 知念実季人

【著】

○ 『シン・人類史』 ウマヅラビデオ

【著】

○ 『七つの魔剣が支配する』 宇野朴人

【著】

○ 『時給三〇〇円の死神』 藤まる

【著】

○ 『屋上で会いましょう』 チョン・セラ

ン 【著】

○ 『わたしたちが光の速さで進めないなら』 キム・チョヨ

プ 【著】

- 『今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は』 福徳秀介

【著】

- 『和牛の一步ずつ、一步ずつ。』 和牛

【著】

- 『法廷の王様』 間宮夏生 【著】

- 『Unnamed Memory I 青き月の魔女と呪われし王』 古宮九時 【著】

- 『数学ガール』 『数学ガール フェルマーの最終定理』 結城浩

【著】

- 『白鳥とコウモリ』 東野圭吾

【著】